

# 基本目標3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 自然環境の保全育成
施策	①市民と行政が協働して環境を保全する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	森林・山村多面的機能発揮対策事業			担当部課	産業振興部	農林水産課	
事業目的	林業の不振、山村地域の過疎化・高齢化により森林の手入れを行う地域住民が減少し、適正な森林整備等が行われていない箇所がみられており、地域住民による森林の保全管理活動等の取り組みを支援する。			事業主体	福岡県森林組合連合会		
				実施方法	補助		
事業内容	地域住民、森林所有者、自伐林家等が協力して実施する里山保全、森林資源の利活用などの共同活動への支援を実施する。 ①支援対象となる活動内容 里山林景観を維持するための活動、侵入竹の伐採・除去活動、しいたけ原木などとして利用するための伐採活動など ②負担割合 国 75%:県 25%*3/8:市 25%*5/8 ※特別交付税措置			進捗状況・現状	市内では、侵入竹の伐採・除去活動や里山林景観を維持するための活動などに、地域住民等により森林の保全活動に取り組まれている。 ・活動団体 平成25年度 8団体、平成26年度 9団体、平成27年度 13団体、平成28年度 11団体、平成29年度 12団体、平成30年度 13団体、令和元年度 14団体(予定)		
事業期間	平成29年度～令和3年度(5年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	59,474	千円	(うち市予算化分) 9,277 千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	63,714	千円	9,952 千円		6	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値	
市民	自然環境の保全、森林の多面的機能の向上	活動指標	森林整備等の活動を行う団体数(団体)	13	14	14	
		成果指標	活動により保全された面積の割合(%)	32	64	80	

## 【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(10,500)	(10,500)		(21,000)	
	県支出金	(1,312)	(1,312)		(2,624)	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)	2,188	2,188		4,376	
事業費(A)		(11,812) 2,188	(11,812) 2,188	0	(23,624) 4,376	
主な事業費内訳		補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%)	54.4
総コスト(A+B)		4,798	4,798	0	総コスト計	9,596
財源の種類	特定財源の名称(使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
国庫支出金	森林・山村多面的機能発揮対策交付金	森林・山村多面的機能発揮対策実施要綱			定額	
県支出金	森林・山村多面的機能発揮対策交付金	福岡県森林・山村多面的機能発揮対策交付金交付要綱			交付単価の目安の3/8以内	

# 基本目標3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 自然環境の保全育成
施策	② 公益的機能を有する森林を守り、河川、ため池の水質を保全する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	竹林整備促進事業				担当部課	産業振興部	農林水産課			
事業目的	竹を法面保護材等として活用することにより、竹林の整備を促進する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	補助				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>福岡県が歩掛を作成し、法面保護工法として推奨している「空中素固定菌誘導型緑化工」の材料である“とつてもエコダー”の原料となる竹粉の生産施設が平成26年度に糸島市内に整備された。</li> <li>市は、竹林の整備促進のため、竹粉生産事業者が買い取る竹の価格に3,000円/tの商品券を、持込みした者へ上乗せ交付する。(伊都山燐でのチップ用材購入に対する商品券交付と同等とする。)</li> </ul>				進捗状況・現状	市内に竹林約360ha、耕作放棄地への侵入竹林約450haあり、市土及び環境保全の観点から、また、バイオマス活用の観点からも竹の有効活用策が求められている。このような中で、全国のモデルとなる糸島方式の竹林対策を確立するため、産学公で竹製品製造の事業化をめざした研究を続けている。				
事業期間	令和元年度～令和3年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	2,500	千円	(うち市予算化分)	2,500	千円	予算科目	款	項	目	
昨年度の実施計画に計上した総事業費	3,000	千円	3,000	千円	6		3	2		
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値			
市民	自然環境の保全、森林の多面的機能の向上	活動指標	竹の年間処理量(t)			34.22	336	336		
		成果指標	竹林の整備面積(ha)			17.0	43.0	69.0		

## 【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)	500	1,000		1,500	
事業費(A)		500	1,000	0	1,500	
主な事業費内訳		補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.05	0.05		平均人件費	8,700
人件費(B)		435	435	0	人件費割合(%)	36.7
総コスト(A+B)		935	1,435	0	総コスト計	2,370
財源の種類	特定財源の名称(使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

# 基本目標3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 循環型社会の確立
施策	④クリーンエネルギーと省エネの普及で「エコ」なまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	庁舎等照明機器改修事業			担当部課	総務部	管財契約課		
事業目的	糸島市庁舎等内の照明器具を取替え、省エネ、節電、二酸化炭素排出量の削減等の環境保全方策を市が率先垂範して実施することを市内外へPRする。			事業主体	糸島市			
				実施方法	直営			
事業内容	当課において、公共性の高い施設(職員及び市民が頻りに集う施設)を抽出し、費用対効果の高い施設から順次、照明器具をLED照明器具に取替える。			進捗状況・現状	(平成24年度)市役所新館(1~3階、監査室)、駅自由通路(筑前前原駅、美咲が丘駅、福吉駅) (平成25年度)休日・夜間急患センター、二丈苑及び雷山公民館 (平成26年度)前原公民館 (平成27年度)健康福祉センターあごら (平成28年度)健康福祉センターふれあい (平成29年度)長糸公民館、糸島市畜場 (平成30年度)加布里公民館、白糸の滝ふれあいの里 (令和元年度)南風公民館			
事業期間	平成24年度～令和6年度(13年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	209,806	千円	(うち市予算化分) 209,806	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	203,559	千円	203,559	千円				
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
糸島市	省エネ、節電、二酸化炭素排出量の削減	活動指標	改修施設の数(施設)	15	16	20		
		成果指標	対象公共施設の電力削減量(w)	79,168 (78.12%)	82,918 (81.82%)	101,344 (100.00%)		

## 【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債	13,500	4,500	2,700	20,700	
	その他				0	
	一般財源(a)	1,500	500	400	2,400	
事業費(A)		15,000	5,000	3,100	23,100	
主な事業費内訳		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.40	0.4	0.4	平均人件費	8,700
人件費(B)		3,480	3,480	3,480	人件費割合(%)	31.1
総コスト(A+B)		18,480	8,480	6,580	総コスト計	33,540
財源の種類	特定財源の名称(使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
地方債	地域活性化事業債	地方債同意等基準運用要綱(充当率 90%)			30%	

# 基本目標3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 循環型社会の確立
施策	④クリーンエネルギーと省エネの普及で「エコ」なまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	創エネルギーのまち・いとしま推進事業			担当部課	市民部	生活環境課		
事業目的	地球温暖化の防止やエネルギーの地産地消による地域活性化を目的とした糸島市再生可能エネルギー導入計画(H25.3策定)の目標達成のため、再生可能エネルギー等の導入を促進する。			事業主体	糸島市			
				実施方法	補助			
事業内容	市内の既築住宅に家庭用太陽光発電設備及び家庭用燃料電池を設置した世帯に1基につき10万円を補助する。			進捗状況・現状	現状(平成30年度) (1)住宅用太陽光発電買取件数…3,742件 (2)家庭用燃料電池設置台数…268台			
事業期間	令和2年度～令和4年度(3年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	30,000	千円	(うち市予算化分) 30,000	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	-	千円	-	千円		2	1	10
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
市民	再生可能エネルギー等の導入推進による環境への負荷が少ないまちづくり	活動指標	補助金交付件数(件)	0	100	300		
		成果指標	住宅用太陽光発電買取件数(件)	3,742	4,500	4,700		

## 【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	10,000	10,000	10,000	30,000	
	一般財源(a)				0	
事業費(A)		10,000	10,000	10,000	30,000	
主な事業費内訳		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	14.8
総コスト(A+B)		11,740	11,740	11,740	総コスト計	35,220
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
その他	糸島市再生可能エネルギー推進基金	糸島市再生可能エネルギー推進基金条例				